| | |
|---|---|
| 事例No. | 2545 |
| 公表年度 | R5 |
| 団体の属性 | その他 |
| 団体名 | 特定非営利活動法人　グリーンバレー |

| | |
|---|---|
| 事例区分 | 地域活性化 |

| | |
|---|---|
| タグ | ・関係人口<br>・移住定住<br>・ICT |

| | |
|---|---|
| 事例種類 | 関係人口 |

事例内容・タイトル

特定非営利活動法人　グリーンバレー

出典

平成26年度ふるさとづくり大賞事例集

優　秀　賞

## 特定非営利活動法人　グリーンバレー　　徳島県神山町

### 概　　要



　自然豊かな過疎地域でありながら、高速ブロードバンド網が行き届いているという利点を活かし、古民家を東京のＩＣＴベンチャー企業に貸し出す「サテライトオフィスプロジェクト」をスタートさせ、ワークライフバランスの調和がとれた新しい働き方を提案。
　サテライトオフィス社員に対する生活支援や、地元での受け入れ体制に全面的なバックアップを行い、四国のお遍路文化である「お接待」により、魅力的な人材誘致を行っている。県外からのＩＴ企業やクリエイティブな人材を呼び込むことで、平成23年度には社会動態が12人増と昭和30年の合併以来、初めて増加に転じるなど、過疎地域の活性化に成功した。このサテライトオフィスの集積により、日本のシリコンバレーを目指している。

### 評価された点



・今後の過疎地域の新しい手法として注目される。
・地域が人が外から来るのを待つのではなく、「逆指名」という形で積極的に外に起業家を求めている。
・企業誘致ではなく、仕事を持っている人たちの「人材誘致」によって、地域の活性化につなげている。誘致された人材と地域の人たち、地元の産業とのコラボレーションも広がりつつあり、豊かな自然環境だけではない地域の魅力が引き出されることで、今後、さらにサテライトオフィスが増えていく可能性があり、将来性を含めて高く評価される。
・四国山脈の奥地で次々と新しい活動を開始し、特に高速通信網の整備を契機に人口流入増にまで逆転させた素晴らしい活動。
・過疎地域で、コ・ワーキングの仕組みを導入している。難しいモデルだが、成果が見えている。
・ベンチャー企業を誘致したのも見事だが、国際親善クラブから発展したものおもしろい。今後の日本の地方に新たな元気をつける取り組み。
・過疎地域における移住交流促進の先進事例。企業を誘致するというより、稼げる人を誘致するという発想で、数々の成果をあげている。これからの創造的過疎地域の範となる事例であり、地域資源の利活用という点でも注目に値する。
・転入者の増加等、着実に成果を上げている。ICTの整備や、地元の支援体制など神山町ならではの工夫は、ハイレベル。他地域の参考となる好事例。
・高速ブロードバンドがきっかけとなる新しい地域活性化のモデルとしてユニーク。
・都市部からのIT企業やアーティストの受け入れ環境整備に注力し、人口の社会増などの効果を上げている。